



日立ハイテククーガーズ おすすめブックリスト



推し選手	書籍名	著者等	おすすめポイント
池松 美波	一瞬の風になれ	佐藤多佳子/著 講談社/出版	ただ速くなりたい、その一心で走る姿がまぶしく、読んでいるうちに自分も全力で何かに向き合いたくなる一冊。
	赤と青とエスキース	青山美智子/著 PHP研究所/出版	一枚の「絵」をめくってつながる人々の物語。伏線が美しく回収される構成で、読み終わったあとにもう一度最初から読みたくなる温かい作品。
	レーエンデ国物語	多崎礼/著 講談社/出版	壮大な世界観と、そこで生きる人々の想いが交差するファンタジー。「物語に没入したい」ときにぴったりで、読後はまるで長い旅を終えたような感覚になります。
	今日は、お日柄もよく	原田マハ/著 徳間書店/出版	「言葉」が人の心や人生を動かす力を持つことを教えてくれる物語。スピーチの魅力と、人とのつながりの温かさに気づかされます。
	ひと	小野寺史宣/著 祥伝社/出版	孤独だった主人公が、人との出会いを通して少しずつ変わっていく物語。優しさがじんわり広がっていく、読後に心が軽くなる一冊。
	楽園のカンヴァス	原田マハ/著 新潮社/出版	美術とミステリーが融合した知的で美しい作品。「真実とは何か」を問いながら、アートの奥深さに引き込まれます。
	ライオンのおやつ	小川糸/著 ポプラ社/出版	「人生の最後の時間」をテーマにしながらも、あたたかく優しい物語。大切なものは何かを静かに考えさせらせる一冊。
	同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬/著 早川書房/出版	戦争の中で生きる少女たちの覚悟と成長を描いた重厚な物語。過酷な状況の中でも失われたい人聞らしさに胸を打たれます。
	わたしの美しい庭	凧良ゆう/著 ポプラ社/出版	さまざまな人の人生が「庭」を通してゆるやかにつながる連作短編。日常の中の小さな救いと優しさを感じられる一冊。
	チーズはどこへ消えた？	スパンサー・ジョンソン/著 門田美鈴/訳 扶桑社/出版	変化にどう向き合うかをシンプルに教えてくれる寓話。短いのに、考え方がガラッと変わるヒントが詰まっています。
迷路の外には何かがある？			
河村 美侑	覚悟の磨き方 ～超訳 吉田松陰～	池田貴将/編訳 サンクチュアリ出版/出版	人生のためになる言葉がたくさんありました。
	大谷翔平86のメッセージ	児玉光雄/著 三笠書房/出版	結果を出し続けている大谷選手の考え方が、学びにつながりました。
館山 萌菜	キネマの神様	原田マハ/著 文藝春秋/出版	心を動かされました。
	今日は、お日柄もよく	原田マハ/著 徳間書店/出版	日本語の美しさを感じ、感動しました。
	汝、星の如く	凧良ゆう/著 講談社/出版	物事について考えさせられるし、見えるものが全てじゃないと思わされました。
	覚悟の磨き方 ～超訳 吉田松陰～	池田貴将/編訳 サンクチュアリ出版/出版	自分を奮い立たせることができました。
水野 妃奈乃	アルケミスト 夢を旅した少年	パウロ・コエーリョ/著 山川絃矢・山川亜希子/訳 KADOKAWA/出版	普通の冒険ではなく、彼が道中で出会う人々や経験から、人生の本質や夢を叶えるための知恵を学ぶプロセスを描いていて、私自身スポーツをやっているいろいろな人と出会い、夢を叶えるためにやってきたことが似ていて、共感を得ました。
森岡 ほのか	姫野ノート 「弱さ」と闘う53の言葉	姫野和樹/著 飛鳥新社/出版	怪我をしている期間に読んだ大事な一冊で、今の自分にできること、自分でコントロールできることを頑張ろうと、前向きな気持ちにさせてくれた本です。
栗谷 真帆	風が強く吹いている	三浦しをん/著 新潮社/出版	駅伝の選手について描かれている本で、私もスポーツをしているからすごく響く内容でした。